



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年2月5日

上場取引所 東

上場会社名 山一電機株式会社

コード番号 6941 URL <http://www.yamaichi.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 太田佳孝

問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼上席執行役員経理部長 (氏名) 加藤勝市

TEL 03-3734-0171

四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	20,574	8.9	2,414	31.1	2,477	8.7	1,651	△14.0
27年3月期第3四半期	18,893	16.6	1,841	286.1	2,279	106.4	1,921	116.1

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 1,494百万円 (△37.4%) 27年3月期第3四半期 2,385百万円 (81.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	70.92	70.02
27年3月期第3四半期	82.51	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第3四半期	28,066	17,937	63.8	769.18
27年3月期	27,107	16,785	61.9	719.96

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 17,911百万円 27年3月期 16,765百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	15.00	15.00
28年3月期	—	0.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
通期	27,200	6.8	2,850	20.2	2,870	13.4	1,350	△47.3
								円 銭
								57.97

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、本日(平成28年2月5日)公表いたしました「特別損失の発生見込みおよび通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期3Q	23,289,775 株	27年3月期	23,289,775 株
28年3月期3Q	2,900 株	27年3月期	2,790 株
28年3月期3Q	23,286,924 株	27年3月期3Q	23,286,985 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の当社グループを取り巻く事業環境は、米国においては個人消費や雇用環境の改善等により穏やかな景気回復が継続したものの、中国経済の減速や原油価格の下落による影響など、先行き不透明な状況となりました。

当社グループの関連する電子部品業界においては、中国での経済成長率鈍化による消費低減やこれまで需要を牽引してきたスマートフォンの成長鈍化が懸念されておりますが、高機能スマートフォン向けや自動車関連機器向け半導体投資は比較的好調に推移し、また、クラウドサービスの発展等により通信インフラやデータセンター向け情報通信機器需要も堅調に推移いたしました。

このような状況のもと当社グループは、中期経営計画の“構造改革”“収益力強化”“成長戦略”を柱とする「事業構造改革」に引き続き取り組み、グループ会社全体での連携を強化し、固定費を削減し、業務の効率化を図り、持続的成長と収益力向上に向けた活動を進めてまいりました。特に“構造改革”では、連結子会社山一電子(深圳)有限公司の解散・清算手続きに加え、グローバル生産体制の再構築に取り組んでまいりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は20,574百万円(前年同期比8.9%増)、営業利益は2,414百万円(前年同期比31.1%増)、経常利益は2,477百万円(前年同期比8.7%増)となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、連結子会社山一電子(深圳)有限公司の解散手続きに伴う、現地の労働契約法等に基づく特別退職金等336百万円を特別損失に計上したことなどにより、1,651百万円(前年同期比14.0%減)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

[テストソリューション事業]

新型高機能スマートフォンや自動車関連機器向け半導体開発投資は活発化したことにより、メモリ系およびロジック系半導体検査用バーンインソケット製品およびテストソケット製品の新規開発も増加し、売上高は比較的好調に推移いたしました。

その結果、売上高9,468百万円(前年同期比11.3%増)、営業利益1,553百万円(前年同期比4.3%増)となりました。

[コネクタソリューション事業]

クラウドサービスの発展等により、デジタルデータ通信量の増大に伴う通信インフラ投資が引き続き堅調に推移したことにより、欧米市場や中国市場を中心に光トランシーバー用コネクタ製品は好調に推移いたしました。また、欧州市場での自動車関連機器および産業機器向けコネクタ製品は比較的好調な推移となりました。

その結果、売上高10,252百万円(前年同期比7.9%増)、営業利益777百万円(前年同期比160.9%増)となりました。

[光関連事業]

医療機器向けおよび光通信向け薄膜フィルタ製品は比較的好調に推移したものの、映像機器向け薄膜フィルタ製品の落ち込みをカバーするまでには至りませんでした。

その結果、売上高853百万円(前年同期比3.7%減)、営業利益20百万円(前年同期比3.7%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産合計につきましては、28,066百万円（前期末比959百万円増）となりました。

流動資産は、売上債権の回収などにより現金及び預金が増加したことなどから673百万円増加し、14,702百万円となりました。

有形固定資産は、テストソリューション事業において切削加工機械を取得したことなどから323百万円増加し、9,950百万円となりました。

投資その他の資産は、投資有価証券の売却および評価額が減少したことなどから41百万円減少し、3,287百万円となりました。

負債合計につきましては、10,128百万円（前期末比193百万円減）となりました。

流動負債は、売上高の増加に伴い支払手形及び買掛金が増加したものの、短期借入金が増加したことなどから150百万円減少し、8,446百万円となりました。

固定負債は、長期借入金が増加したものの、リース債務を返済したことなどから42百万円減少し、1,682百万円となりました。

純資産合計につきましては、17,937百万円（前期末比1,152百万円増）となりました。

株主資本は、期末配当の実施などにより減少したものの、親会社株主に帰属する四半期純利益を計上したことなどから1,302百万円増加し、18,228百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年11月6日に公表いたしました平成28年3月期通期の連結業績予想につきまして、本日公表いたしました「特別損失の発生見込みおよび通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」のとおり修正いたします。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（企業結合に関する会計基準等の適用）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、これによる損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,727,294	5,529,084
受取手形及び売掛金	5,294,056	4,800,768
商品及び製品	1,247,510	1,548,923
仕掛品	287,863	287,009
原材料及び貯蔵品	1,447,412	1,491,023
繰延税金資産	223,219	114,387
その他	850,745	978,683
貸倒引当金	△48,775	△46,975
流動資産合計	14,029,326	14,702,903
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,798,733	2,750,682
機械装置及び運搬具(純額)	1,420,171	1,551,101
工具、器具及び備品(純額)	1,587,694	1,666,250
土地	3,442,277	3,440,132
リース資産(純額)	54,357	39,206
建設仮勘定	324,248	503,297
有形固定資産合計	9,627,480	9,950,670
無形固定資産		
	117,458	122,000
投資その他の資産		
投資有価証券	2,008,596	1,892,589
繰延税金資産	239,727	243,861
退職給付に係る資産	814,225	815,078
その他	302,906	371,929
貸倒引当金	△36,496	△36,037
投資その他の資産合計	3,328,959	3,287,420
固定資産合計	13,073,899	13,360,091
繰延資産	3,798	3,153
資産合計	27,107,024	28,066,148

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,584,411	1,898,135
1年内償還予定の社債	35,000	35,000
短期借入金	4,414,510	4,003,430
未払法人税等	194,658	195,100
賞与引当金	380,658	247,001
役員賞与引当金	—	60,000
繰延税金負債	—	6,838
その他	1,987,172	2,000,541
流動負債合計	8,596,410	8,446,047
固定負債		
社債	127,500	110,000
長期借入金	633,080	745,290
役員退職慰労引当金	128,686	122,529
退職給付に係る負債	49,407	36,678
資産除去債務	18,732	19,055
繰延税金負債	512,788	497,826
その他	255,225	151,227
固定負債合計	1,725,420	1,682,606
負債合計	10,321,831	10,128,654
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,047,063	10,047,063
資本剰余金	1,586,633	1,586,633
利益剰余金	5,296,310	6,598,551
自己株式	△3,754	△3,870
株主資本合計	16,926,252	18,228,378
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	695,566	647,538
為替換算調整勘定	△760,351	△875,603
退職給付に係る調整累計額	△95,756	△88,439
その他の包括利益累計額合計	△160,540	△316,505
新株予約権	3,216	10,210
非支配株主持分	16,265	15,411
純資産合計	16,785,193	17,937,494
負債純資産合計	27,107,024	28,066,148

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	18,893,962	20,574,136
売上原価	12,702,310	13,435,648
売上総利益	6,191,652	7,138,488
販売費及び一般管理費		
給料	2,044,308	2,001,373
賞与	172,619	260,040
福利厚生費	304,828	352,798
運賃諸掛	213,937	206,532
旅費及び交通費	139,443	145,029
減価償却費	104,307	134,686
支払手数料	165,953	197,093
賃借料	276,490	284,377
雑費	928,692	1,142,364
販売費及び一般管理費合計	4,350,581	4,724,298
営業利益	1,841,070	2,414,190
営業外収益		
受取利息	3,943	6,668
受取配当金	30,832	23,783
為替差益	459,370	13,925
持分法による投資利益	2,915	2,075
スクラップ売却益	26,468	40,200
助成金収入	16,760	13,768
その他	43,840	24,784
営業外収益合計	584,130	125,205
営業外費用		
支払利息	86,619	42,172
その他	59,373	20,127
営業外費用合計	145,993	62,300
経常利益	2,279,207	2,477,096
特別利益		
固定資産売却益	10,621	704
投資有価証券売却益	—	65,267
特別利益合計	10,621	65,972
特別損失		
固定資産売却損	28,644	243
関係会社清算損	—	336,416
特別損失合計	28,644	336,660
税金等調整前四半期純利益	2,261,184	2,206,408
法人税、住民税及び事業税	394,945	442,551
法人税等調整額	△55,330	113,164
法人税等合計	339,614	555,716
四半期純利益	1,921,569	1,650,691
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	262	△853
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,921,307	1,651,545

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
四半期純利益	1,921,569	1,650,691
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	233,255	△48,028
為替換算調整勘定	221,894	△105,346
退職給付に係る調整額	5,332	7,316
持分法適用会社に対する持分相当額	3,819	△9,905
その他の包括利益合計	464,303	△155,964
四半期包括利益	2,385,873	1,494,727
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,385,610	1,495,581
非支配株主に係る四半期包括利益	262	△853

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	テストソリューション事業	コネクタソリューション事業	光関連事業	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	8,509,567	9,498,181	886,020	18,893,770	191	18,893,962	—	18,893,962
セグメント間 の内部売上高	—	—	—	—	4,581	4,581	△4,581	—
計	8,509,567	9,498,181	886,020	18,893,770	4,773	18,898,544	△4,581	18,893,962
セグメント利益 又は損失(△)	1,489,442	297,887	21,259	1,808,589	△674	1,807,914	33,155	1,841,070

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、サービス事業等を含んでおります。なお、「その他」の連結子会社1社は、平成26年10月31日に清算終了いたしました。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額の主な内訳は、未実現利益の消去5,200千円であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	テストソリューション事業	コネクタソリューション事業	光関連事業	計		
売上高						
外部顧客への 売上高	9,468,503	10,252,105	853,528	20,574,136	—	20,574,136
セグメント間 の内部売上高	—	—	—	—	—	—
計	9,468,503	10,252,105	853,528	20,574,136	—	20,574,136
セグメント利益	1,553,653	777,141	20,475	2,351,270	62,920	2,414,190

(注) 1. セグメント利益の調整額は、連結調整額であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。